

フードバンク支援レポート

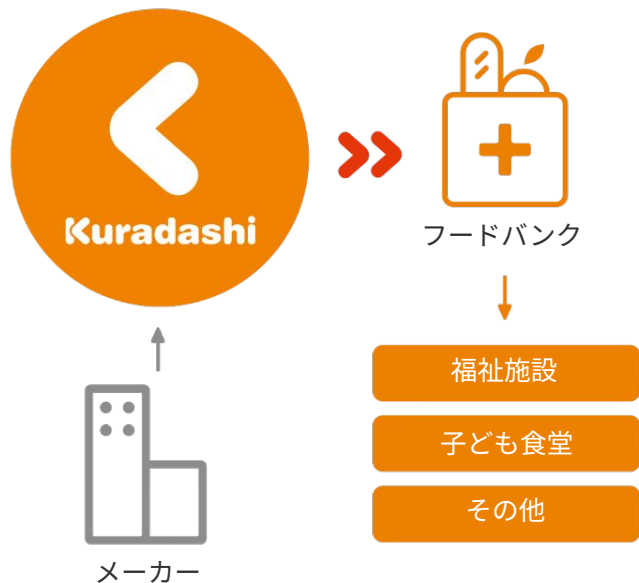
2023年1月～3月



株式会社クラダシ

フードバンク支援の概要

フードバンク支援事業



背景・目的

「公平性」「安全性」「安定性」の3つの課題がある。

公平性→特定の団体への寄付が偏り各団体の公平性が担保されない。

安全性→団体によって規模や設備が異なり、提供後の食の安全性が担保されない。

安定性→安定的な食品の確保が難しく、安定性が担保されない。

内容

食品を必要としているフードバンク団体と寄贈したい事業者をマッチングする。

実績

のべ42企業・自治体の商品をのべ170団体に寄贈。

2023年3月

青森県産りんご

● NPOホットライン信州



3月24(金)、(株)クラダシを通じて、10^{kg}5体(写真)青森県産リンゴを四戸農園様が10kg8ケース(450個前後)をNPOホットライン信州本部ステーションに届けてくださいました。☺
ありがとうございました。3/25今日の信州子ども食堂学び塾から配っていきます。☺



㊦ 寄付受領書

令和 5年 3月 24日

四戸農園
四戸 健 一 様

長野県松本市寿北0-4-28-1
特定非営利活動法人
NPOホットライン信州
TEL 0263-716-6008



令和 5年 2月 24日 お申し出があった下記の御寄付金、440体としてありがたく受領いたしました。

記

四戸農園様の青森県産リンゴ 10kg 8 ケース 約 450 個

付記 受け取り配布状況は添付資料参照

● ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」について

Kuradashi (<https://kuradashi.jp/>) は、楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケットです。フードロス削減を目指し、まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう可能性のある食品などを、おトクに販売しています。さらに、売り上げの一部を環境保護・災害支援などに取り組むさまざまな社会貢献団体への寄付やクラダシ基金として活用し、SDGs17の目標を横断して支援しています。楽しくておトクなお買い物が、社会に良いことにつながる。そんな、全く新しいソーシャルグッドマーケットを創出しています。

【2023年3月現在の主な累計実績】

- ・フードロス削減量：16,077トン
- ・経済効果：78億 3,654万円
- ・CO2削減量：42,620 kt-CO2
- ・寄付総額：106,000,752円

● クラダシ基金について

クラダシ自らが社会貢献活動を行うために設立した基金で、主に以下つの活動を行っています。

- フードバンク支援事業
- 地方創生事業: 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」
- 教育事業
- 食のサステナビリティ研究会

【お問い合わせはこちら】

クラダシ基金

<https://www.kuradashi.jp/fund>

クラダシ基金に関するお問い合わせ

kikin@kuradashi.jp

● 受賞歴(一部抜粋・随時更新)

▶2018年

- ・環境省主催「第6回グッドライフアワード」環境大臣賞

▶2020年

- ・第3回「日本サービス大賞」農林水産大臣賞
- ・令和2年度「気候変動アクション環境大臣表彰」
- ・第21回「グリーン購入大賞」農林水産大臣賞
- ・食品ロス削減推進大賞」消費者庁長官賞

▶2021年

- ・「EYアントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2021 ジャパン」関東地区代表 選出
- ・「令和3年度消費者志向経営優良事例表彰」消費者庁長官表彰(特別枠)

▶2022年

- ・「第6回食育活動表彰」消費・安全局長賞
- ・令和4年度食品ロス削減推進表彰

● 会社概要

社名：株式会社クラダシ

代表者氏名：関藤竜也

設立：2014年7月

本社所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1
目黒センタービル 5F

事業内容：ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」の運営

URL：<https://corp.kuradashi.jp/>